

# 入 札 説 明 書

この度、下記により一般競争入札を執行するので、希望があればこの入札説明書を了知の上、入札に参加されたい。

なお、本事業は、令和8年度予算に係る事業であることから、本入札に係る落札及び契約締結は、予算が成立し、予算の示達がなされることを条件とするものである。

## 記

### 1 競争入札に付する事項

#### (1) 件名

令和8年度食糧麦備蓄対策事業における備蓄数量の確認業務（入札番号3）

下記地域毎、計11件の調達とする。

入札番号1（北海道）

入札番号2（青森、岩手、宮城、山形、福島）

入札番号3（栃木、群馬、茨城）

入札番号4（千葉、東京、神奈川）

入札番号5（新潟、石川、長野）

入札番号6（岐阜、静岡、愛知、三重）

入札番号7（京都、大阪、兵庫、奈良）

入札番号8（岡山、広島）

入札番号9（香川、徳島）

入札番号10（福岡、佐賀、大分、熊本）

入札番号11（沖縄）

#### (2) 仕様

入札仕様書による。

#### (3) 契約期間

令和8年4月1日（水）から令和9年3月31日（水）までとする。

### 2 契約担当官の氏名

食料安定供給特別会計支出負担行為担当官

農林水産省農産局長 山口 靖

### 3 競争入札に参加する者に必要な資格等に関する事項

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 入札番号4、6及び7については、令和7・8・9年度農林水産省競争参加資格（全

省庁統一資格)の「役務の提供等」の「A」、「B」又は「C」の等級に、それ以外の入札番号については、「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」の等級にそれぞれ格付けされている者であること。

- (4) 食料安定供給特別会計(食糧管理勘定)に係る物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止等措置要領(平成23年9月1日付け23生産第4315号生産局長通知)に基づく指名停止を受けている期間中の者でないこと。
- (5) 港湾運送事業法(昭和26年法律第161号)第4条の規定に基づく検量事業の許可を受けている者であること。
- (6) 令和7年4月1日から有効な、令和7・8・9年度農林水産省競争参加資格(全省庁統一資格)の申請を行っている、又は行うことを確約すること。

#### 4 電子調達システム(GEPS)の利用

- (1) 本案件は、入札及び契約手続等を電子調達システムで行う対象案件である。

なお、電子入札により難しい場合は、事前に発注者宛てに紙入札による申出書を提出すること。

また、落札者が紙媒体による契約手続を希望する場合には、紙契約方式による申出書を提出すること。

- (2) システム障害等やむを得ない事情によるトラブルが発生した場合は、紙入札・紙契約に移行することがある。

#### 5 入札方法

入札は、紙入札方式を除き、電子調達システムによる。また、本案件においては、個人事業主に加えて、入札参加者から委任等を受けた者のマイナンバーカードを用いて電子入札を行うことができるものとする。

入札書には、入札仕様書の別紙に定める入札番号ごとに確認業務に係る経費の総額を記載すること。

なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

#### 6 証明書等の提出期限等

- (1) 証明書等の提出期限 令和8年3月25日(水) 17時00分

- (2) 提出する証明書等

ア) 電子入札方式による場合

※電子調達システムの「提案書等提出」画面にて提出する。

- 3の(1)、(2)及び(4)の事項を満たす旨の誓約書(別紙様式1)

PDFファイル

- 令和7・8・9年度資格審査結果通知書 PDFファイル

- 令和7・8・9年度資格審査に係る申請を行ったことがわかる資料（申請者名がわかるもの） PDF ファイル
  - 担当者の名刺（所属部課名、氏名、連絡先(電話番号、E-mail)がわかるもの） PDF ファイル
  - 紙契約方式による申出書（紙媒体の契約書を希望する場合）（別紙様式3） PDF ファイル
- イ) 紙入札方式による場合
- 3の（1）、（2）及び（4）の事項を満たす旨の誓約書（別紙様式1） 2部
  - 令和7・8・9年度資格審査結果通知書 2部
  - 令和7・8・9年度資格審査に係る申請を行ったことがわかる資料（申請者名がわかるもの） 2部
  - 担当者の名刺（所属部課名、氏名、連絡先(電話番号、E-mail)がわかるもの） 1枚
  - 紙入札による申出書（別紙様式2） 2部
  - 紙契約方式による申出書（紙媒体の契約書を希望する場合）（別紙様式3） 2部

を書留等配達記録が確実に残る方法による郵送等で、提出期限までに必着させること。ただし、郵送等によることが困難な場合は、あらかじめ連絡した上で、持参すること。

**【提出場所】**

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1  
農林水産省農産局農産政策部貿易業務課（別館2階ドア No.別 215）

7 提出書類の審査

6の（2）に定める提出書類を食料安定供給特別会計支出負担行為担当官が審査し、要求を満たした者を当該競争に参加させる。

8 入札説明会

入札説明会は実施しない。

なお、入札、仕様書等の内容に質問がある場合は、公告期間中に、14の照会先までに問い合わせること。

9 入札執行の場所及び日時等

（1）入札書等の提出期限 令和8年3月25日（水） 17時00分

※ 期限厳守（必着）のこと。

（2）入札書等の提出場所等

ア) 電子入札方式による場合

電子調達システムの「入札書提出」画面にて入札金額等を入力して入札手続きを行う。

イ) 紙入札方式による場合

- ① 提出場所 証明書等の提出先と同じ。
- ② 提出書類
  - 入札書 1部 (入札書封筒に封かんする。)
  - 委任状 (代理人で入札する場合) 1部

(3) 開札場所

農林水産省農産局農産政策部貿易業務課打合せ室 (別館2階ドア No.別 210)

(4) 開札日時 令和8年3月26日 (木)

- 入札番号1 13時00分～
- 入札番号2 13時10分～
- 入札番号3 13時20分～
- 入札番号4 13時30分～
- 入札番号5 13時40分～
- 入札番号6 13時50分～
- 入札番号7 14時00分～
- 入札番号8 14時10分～
- 入札番号9 14時20分～
- 入札番号10 14時30分～
- 入札番号11 14時40分～

(5) 開札に立ち会う者

開札は、入札参加者又はその代理人を立ち合わせて行うものとする。この場合において、入札参加者又はその代理人が立ち会わないときは、入札執行事務と関係のない職員を立ち合わせてこれを行う。

ただし、多様な働き方の推進の観点から、原則として、入札参加者又はその代理人を立ち合わせて行う入札室での開札は実施しない。

なお、入札結果については、応札者全員にメール等で連絡する。

(6) 再度入札

開札の結果、落札者がいない場合は、契約担当官等が指定する日時で再度の入札を行う。

この場合に再度の入札にできる者は、当初の入札に参加した者のみとする。

(7) 入札書の変更等

入札参加者は、提出した入札書の変更又は取消しをすることはできない。

## 10 入札者の義務

(1) 入札者は、この入札説明書及び入札心得を承諾の上、この入札に参加しなければならない。

(2) 入札を行う者は、以下に示す方法にて証明書等及び入札書を提出すること。

① 電子入札による場合

電子調達システムにおいて、6に示す書類を証明書等の提出期限までに提出するとともに、入札書を9に示す入札書の提出期限までに提出すること。

この場合において、当該入札を代理人をもって行う場合には、入札書の提出期限までに電子調達システムで代理人を登録の上、委任状を作成し、当該代理人の承認を得ること。

② 事情により郵送入札（紙入札）を行う場合

6に示す書類を証明書等の提出期限までに、また、入札書（入札心得別紙様式第1号）を入札書封筒等に封かんし、9に示す入札書の提出期限までにそれぞれ必着するよう書留で提出場所宛に郵送すること。

この場合において、当該入札を代理人をもって行う場合には、委任状（入札心得別紙様式第2号）を必ず添付すること。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法は認めない。

③ 事情により直接入札（紙入札）を行う場合

6に示す書類を証明書等の提出期限までに、また、入札書（入札心得別紙様式第1号）を入札書封筒に封かんし、9に示す入札書の提出期限までに提出場所に提出すること。

この場合において、当該入札を代理人をもって行う場合には、委任状（入札心得別紙様式第2号）を必ず提出すること。

(3) 入札者は、提出した証明書等について説明を求められたときは、速やかに説明しなければならない。

11 入札保証金及び契約保証金

予決令第77条第2号及び第100条の3第3号の規定により免除する。

12 落札者の決定方法

予決令第79条に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

13 その他

(1) 本入札に係る落札決定及び契約締結は、当該業務に係る令和8年度予算の成立が条件となることを了承のうえ、入札に参加すること。

(2) 入札者は、「責任あるサプライチェーン等における人権尊重のためのガイドライン」（令和4年9月13日ビジネスと人権に関する行動計画の実施に係る関係府省庁施策推進・連絡会議決定）を踏まえて人権尊重に取り組むよう努めること。

(3) その他の入札に関する事項については入札心得によるものとする。

14 本件に関しての照会先

(1) 仕様書及び証明書添付資料の内容について

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農産局農産政策部貿易業務課（別館2階ドア No.別215）

電話番号：03-6744-1257 担当者：重久、齋藤

(2) システムに関する事項

調達ポータル・電子調達システムヘルプデスク

(<https://www.p-portal.go.jp/pps-web-biz/UZA02/OZA0201>)

お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。詳しくは、当省ホームページ[https://www.maff.go.jp/j/supply/sonota/pdf/260403\\_jigyousya.pdf](https://www.maff.go.jp/j/supply/sonota/pdf/260403_jigyousya.pdf)を御覧下さい。
- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和2年7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

別紙様式 1

食料安定供給特別会計支出負担行為担当官  
農林水産省農産局長 殿

誓約書

当社は、以下の要件を全て満たしていることを誓約します。

- (1) 予算決算及び会計令（昭和 22 年勅令第 165 号）第 70 条及び第 71 条の規定に該当しないこと。
- (2) 食料安定供給特別会計（食糧管理勘定）に係る物品の製造契約、物品の購入契約及び役務等契約指名停止等措置要領（平成 23 年 9 月 1 日付け 23 生産第 4315 号生産局長通知）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。

令和 年 月 日

名 称  
代表者役職  
氏 名

別紙様式 2

紙入札による申出書

令和 年 月 日

食料安定供給特別会計支出負担行為担当官  
農林水産省農産局長 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者役職氏名

電子入札対象案件における紙入札方式での参加について

下記の入札案件について、電子調達システムを利用して入札に参加できないので紙入札方式での参加をいたします。

記

- 1 入札案件名  
令和8年度食糧麦備蓄対策事業における備蓄数量の確認業務（入札番号〇）
- 2 電子調達システムでの参加ができない理由  
〇〇〇〇のため
- 3 今後の入札において、電子調達システムを利用する予定はあるか  
ある 時期：令和〇年〇月頃  
ない 理由：〇〇〇〇のため
- 4 担当者の連絡先  
氏 名：  
会 社 住 所：  
部 署：  
電 話 番 号：  
E - m a i l :

紙契約方式による申出書

令和 年 月 日

食料安定供給特別会計支出負担行為担当官  
農林水産省農産局長 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者役職氏名

電子契約対象案件における紙契約手続きについて

下記の入札案件について、落札した場合には、電子調達システムを利用しての契約手続きができないため、紙媒体により契約手続きを行うことを申し出ます。

記

- 1 入札案件名  
令和8年度食糧麦備蓄対策事業における備蓄数量の確認業務（入札番号〇）
- 2 電子調達システムでの契約ができない理由  
〇〇〇〇のため
- 3 今後の契約において、電子調達システムを利用する予定はあるか  
ある 時期：令和〇年〇月頃  
ない 理由：〇〇〇〇のため
- 4 担当者の連絡先  
氏 名：  
会 社 住 所：  
部 署：  
電 話 番 号：  
E - m a i l :